



あなたのご家庭で

眠っている生活用品は

ありませんか

婦人会館 ☎49-7028
「テレホン・リサイクル」運動

◆登録された物品

(11月24日現在)

▷譲ります

(無償は無償)

- ・スチール製の机
- ・編機(新古品) 2台
- ・冷凍庫 ・フォークギター
- ・スキー靴(23cm、25cm)
- ・スキー(160cm、180cm)
- ・反射式石油ストーブ(無)
- ・子供用勉強机(イス付)(無)
- ・健康マット(布団)3組(新品)
- ・オーバー(未使用)
- ・ワンピース ・スーツ
- ・アルミサッシ(1.8m、2m)

▶譲ってください

- ・テレビ
- ・足踏みミシン
- ・衣類(13歳男物、10歳女物、6歳女物)
- ・スキー、スキー靴(男物、21~22cm)
- ・ベット(シングルで木製パイプ製どちらでも可)

◆取り扱う物品は

- ・衣類
- ・家具、住宅用品、寝具類
- ・電気器具、食器、台所用具、家庭用機器類
- ・石油、ガス器具類
- ・スポーツ用品、趣味用品
- ・ベビー、子供用品、文具、勉強用具類
- ・書籍、レコード、楽器類

婦人会館では、先月から「不用品リサイクル運動(テレホン・リサイクル)」を実施しています。この運動は、家庭に眠っている生活用品を市民の皆さんから提供してもらい、必要な方に譲渡して再利用を図るもので、資源の節約と粗大ゴミを減少させる目的で始めたものです。

年二回の粗大ゴミの収集日。冷蔵庫、テレビ、ベッド、机などがゴミとして出されています。しかし、これらの中にはまだまだ使えるものがあります。「二台目を買ったので」「子供が大きくなり使えなくなった」などの理由で生活用品をゴミとして出したり、家の中にしまっておいたりしているご家庭も多いと思います。そこで家の中に眠っている生活用品を一度生かす方法を考えてみませんか。



〇〇〇を提供したい
のですが…

・自転車、乳母車類
・その他家庭用耐久消費財類



〇〇〇が欲しい
のですが…

・品名、型式、規格および品質
・購入年月日、または消耗程度
・有償(譲渡希望価格)が無償かの別
・その他の譲渡条件
・住所、氏名、電話番号

生活用品を希望する方も、前の

人権・困りごと

相談所を開設

大館人権擁護委員協議会と秋田地方方法務局では次に「無料人権・困りごと相談所」を開設します。差別待遇、名誉・信用に対する侵犯、土地の権利、相続、交通事故などでお困りの方はお気軽にご相談ください。相談内容は秘密厳守します

・とき 12月20日(木)

午前10時~午後3時

・ところ 正札竹村二階 銀サロン

◆登録された物品は

要領で婦人会館へ申し込んでください。希望する物品がないときには六カ月間「希望台帳」に登録します。

◆登録された物品は

登録された物品の内容については、広報の「テレホン・リサイクル」の欄か新聞でお知らせします。

◆取引方法

登録された中に希望した物品があったときは、婦人会館で、提供者の住所、氏名、電話番号、価格等をお知らせしますので、両者で話し合いの上、取引をしていただきます。また取引が決まりましたら会館へ報告してください。なお、会館のあっせんに伴う費用は無料ですが、営利を目的とした取引は対象にしません。

市長の対話ノート

師走



No. 102

昭和五十九年(一九八四年)も残り一カ月となってしまいました。悲願であった景気回復も、底をついたと言われますが、地域間や業種間、企業間格差も大きく、大館では残念ながら底冷えの状態が続いていきます。

しかし、この苦勞は決して無駄にはなりませんし、これに耐え抜いてきたことが今後の自信になって現れて来ることでしょう。特に大切なことは「耐える」という守り」と「結束と創意という攻め」の両面から対応しなければならぬということを学んだことです。

十二月は、この一年の総決算の月です。この月を締めくくりにふさわしい実りと、良いにつけ悪しきにつけ厳しく反省する月でなければなりません。それについても有り余る情報の中から、必要なものを取り出し、結合させ、活用すること、つまり人間の知識と創造こそが唯一の生き抜く道であることを知らされました。

当然のことながら、家族や職場ぐるみで反省し合わなければ本当の意味での反省ではないし、多くの人の知識や創造性を軽視することでもあり、同じ誤りを繰り返すことにもなります。人間こそ無限の可能性をもっていることを、そしてあらゆる面に活かすことを忘れてはならない。私はこのことを「師走」の言葉といたします。

留山健治師